

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2003

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島市立大学		開催方法	□対面（—————）	
				■オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（—————）	
2. 正式科目名 副題	平和と人権 A ヒロシマと国際平和			配当年次	1・2年次
				受入学年	
学問分野	番号	42	名称	国際関係	
3. 担当教員名	広島平和研究所 教授 永井 均 ・ 准教授 四條知恵				
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2024年 4月 8日（月）～ 2024年 7月 29日（月） 月曜日 14:40 ～ 16:10				
7. 基礎知識の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・「基礎知識を必要とする科目」（ ） ・「基礎知識を必要としない科目」 				
8. 募集人数	20人	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>広島、長崎の原爆体験を基礎から応用まで様々な視点と教材で学習し、広島で暮らし、平和を学ぶことの意味を考える。</p> <p>〔講義内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 なぜ、広島と長崎だったのか？ 2 広島と長崎の原爆被害 3 コンピューターを駆使した原爆問題へのアプローチ 4 被爆体験を語り継ぐということ（家族伝承者による講話） 5 原爆が人体と心にもたらしたもの 6 「原爆文学」を読む 7 原爆投下の法的問題 8 アメリカのヒバクシャ 9 広島平和記念資料館の仕事 10 被爆地を支えたソウルフード 11 「ヒロシマ」を世界に伝えた人びと 12 英語で広島を案内するヒント 13 世界に関心を向け、貢献しよう！ 14 デザインやアートから「ヒロシマ」を見直す 15 被爆の記憶を継承するために 				
11. 試験・評価方法	平常点と定期試験により総合的に評価する				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	なし				
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	